

# 南部中学校区 運営協議会だより

第33号

令和6年3月発行

南部中学校区運営協議会

<事務局> 南部中

## 地域とともにある学校づくりを進めます

南部中学校区の各小中学校(大志小・向山小・浅野小・富士小・南部中)は、学校が地域と一体となって子どもを育み、地域とともにある学校づくりの充実をめざして、様々な取り組みをしています。今回も地域ぐるみでの児童・生徒の育成について、各小中学校での取り組みを紹介します。

これからも「地域の子どもは地域で育てる」「まちづくりは人づくりから」という理念を念頭に置き、地域に開かれた信頼される学校づくりを一層進めていきたいと考えています。今後とも皆様には、よりよい学校をつくり上げていくために、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

### 開かれた学校づくりをめざして

#### 二十歳のつどい

#### 南部中学校

1月7日(日)本校屋内運動場を使用され、「二十歳のつどい」が行われました。今年は平成30年度の南部中の卒業生たちが大人の仲間入りをしました。お世話になった先生方からお祝いの言葉や新成人に向けての激励の話がありました。久しぶりに会った恩師や友人たちと近況を報告しあったり、写真を撮ったり、楽しい時間はあっという間に時間が過ぎたようでした。



#### 能登半島地震募金活動

1月16日(火)と17日(水)の2日間、生徒会発案による募金活動を昇降口にて行いました。各家庭からも温かい支援をいただき、多くの人たちが募金に協力してくれました。2日間の活動だけでしたが、南部中に関わる人たちの温かい心が被災された方々の助けになるはず。小さな一歩が明るい未来に近づいていきます。一日でも早い日常の復興を願っています。



### 学習発表会

### 向山小学校

1月20日(土)に「つたえたい 1つ1つの がんばりを」をテーマに図工作品の展示と授業公開を行いました。図工の作品は、絵の具や彫刻刀、粘土、お菓子の容器、墨などを使って、力いっぱい自分の思いや考えを表現しました。今年度より人数の制限を設けなかったため、ご家族の皆様、地域の方などたくさんの方に作品や授業を見ていただくことができました。

### 書道講座

### 浅野小学校

2月7日(水)に日本己書(おのれしょ)道場の方々に来ていただき、己書について教わりました。己書とは、読んで字のごとく、自分だけの書という意味で、筆を使って色紙などに自分なりの作品づくりをするものです。

こうしなければならないというルールがないので、どの子も、自分の思いのままに、自分なりの表現で自由な作品作りに励みました。最後には発表会を行い、お互いの作品を認め合うことで、みんなとても満足した時間を過ごすことができました。



### 「いのちの授業」

### 富士小学校

2月6日(火)に、助産師グループ OHANA のみなさまによる2年生「いのちの授業」、また2月15日(木)に、助産師の姜敏子先生による、5年生の「いのちの授業」を実施していただきました。それぞれの学年に合わせて、おなかの中での赤ちゃんの成長や、産まれてくるまでのお母さんの様子を、それぞれの学年に合わせて教えていただきました。特に5年生は、実際に赤ちゃんを抱っこすることで、いのちの尊さを感じられる時間となりました。

### 『昔のあそび』

### 大志小学校

1年生は生活科の授業で、コマ回しやあやとりなどの「昔のあそび」に親しんでいます。1月19日(金)には、登下校の見守りでもお世話になっている青空隊の方に来校いただき、竹とんぼの飛ばし方を教えていただきました。一人一人に手作りの竹とんぼを準備していただき、児童も大喜びでした。最初はなかなか上手に飛ばすことができませんでしたが、何度もやっているうちにコツをつかむことができ、高く遠くに飛ばせるようになりました。

